

# 関係団体等からの意見聴取について

## 1 趣旨

ごみ収集業務に対するニーズ（収集方法や頻度、時間等）やごみ減量・リサイクルを一層推進するために必要な方策、まち美化事務所に求める役割等について、関係団体等から意見を聴取し、本委員会での検討に活用する。

## 2 実施時期等

7月中旬から9月に実施し、委員会において随時報告する。

## 3 御意見をいただく団体等

| 名称                    | 団体等の概要  | 意見の聴取方法   | 回数                                     |
|-----------------------|---|---|--|
| ごみ減量推進会議              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 京都市廃棄物減量等推進審議会の答申の中で、行政主導でなく、市民・事業者・行政の3者の協働によるごみ減量の取組の必要性が示され、平成8年11月に発足。</li> <li>■ 4つの実行委員会が設置され、ごみ減量に向けて幅広い事業が展開されている。</li> <li>■ 会員数は440団体(内、地域ごみ減量推進会議160団体)〈H25.5時点〉</li> </ul> | 地域ごみ減量推進会議の全体会議や各区ミーティングの場で御意見をいただく。                | 全体会議1回、及び各区ミーティングのうち1～2区を選定し、1区あたり1回実施 |
| エコ学区事業に取り組む学区         | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 家庭・地域からの二酸化炭素排出量の削減等を目指し、地域活動の中心的な役割を担っている学区を「エコ学区」に認定し、ライフスタイルの転換等に取り組んでいる。</li> <li>■ 平成24年度までに26学区で実施、平成25年度までに新たに75学区で実施予定</li> </ul>  | ごみ減量の視点から二酸化炭素排出量の削減に取り組んでいる学区を選定し、学習会等の場で御意見をいただく。 | 1～2学区を選定し、1学区あたり1回実施                   |
| 政策評価又は廃棄物減量について研究する大学 | (京都市内の大学から選定予定)   | 大学の研究室単位でミーティングを開催し、御意見をいただく。                       | 1～2研究室を選定し、1研究室あたり1回実施                 |
| ごみ収集業務受託業者等           | <ul style="list-style-type: none"> <li>①京都市とごみ収集運搬業務庸車・委託契約を締結している事業者又はこれらの事業者が加盟する団体</li> <li>②マンションごみの収集を行っている一般廃棄物収集運搬業許可業者又はこれらの事業者が加盟する団体</li> </ul>   | 対象事業者に御意見をいただく。                                     | ①及び②から各1団体等を選定し、1団体等あたり1回実施            |